

# 令和3年度事業に関する資料

(1) ごみ発生量の推移（有価物・小型家電・食品残渣・紙おむつを除く）

令和3年度のごみ総量は18万502tであり、令和2年度との比較で4,343tの減少となりました。その内訳は、家庭系ごみが4,758tの減少、事業系ごみが416tの増加でありました。

常住人口は1,645人（令和2年度642,972人 令和3年度644,617人）増加しましたが、家庭系の可燃ごみは3,864tの減少、粗大・不燃ごみは697tの減少、資源ごみは197tの減少となりました。

事業系の可燃ごみは467tの増加、粗大ごみは20tの減少、資源ごみは31tの減少となりました。

原単位で見ると、家庭系ごみは21.73gの減少、事業系ごみは1.26gの増加、全体では20.47gの減少となりました。

表1 家庭系、事業系ごみ別搬入量の推移

単位：t

	家庭系ごみ種別搬入量				事業系ごみ種別搬入量				ごみ総量
	可燃ごみ	粗大不燃ごみ	資源ごみ	合計	可燃ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	合計	
平成29年度	117,668	8,464	8,813	134,946	48,572	2,851	330	51,752	186,698
平成30年度	115,785	9,251	8,787	133,823	48,413	2,573	308	51,294	185,118
令和元年度	115,102	9,845	8,757	133,705	48,979	3,048	354	52,382	186,087
令和2年度	117,417	11,430	9,264	138,111	43,683	2,790	260	46,733	184,845
令和3年度	113,553	10,733	9,067	133,353	44,150	2,770	229	47,149	180,502
対前年比	▲ 3,864	▲ 697	▲ 197	▲ 4,758	467	▲ 20	▲ 31	416	▲ 4,343
5年平均 (H29～R3)	115,905	9,945	8,938	134,788	46,759	2,806	296	49,862	184,650

※四捨五入の関係で合計が合わない部分があります

表2 家庭系、事業系ごみ別搬入量 原単位の推移

単位：g/人日

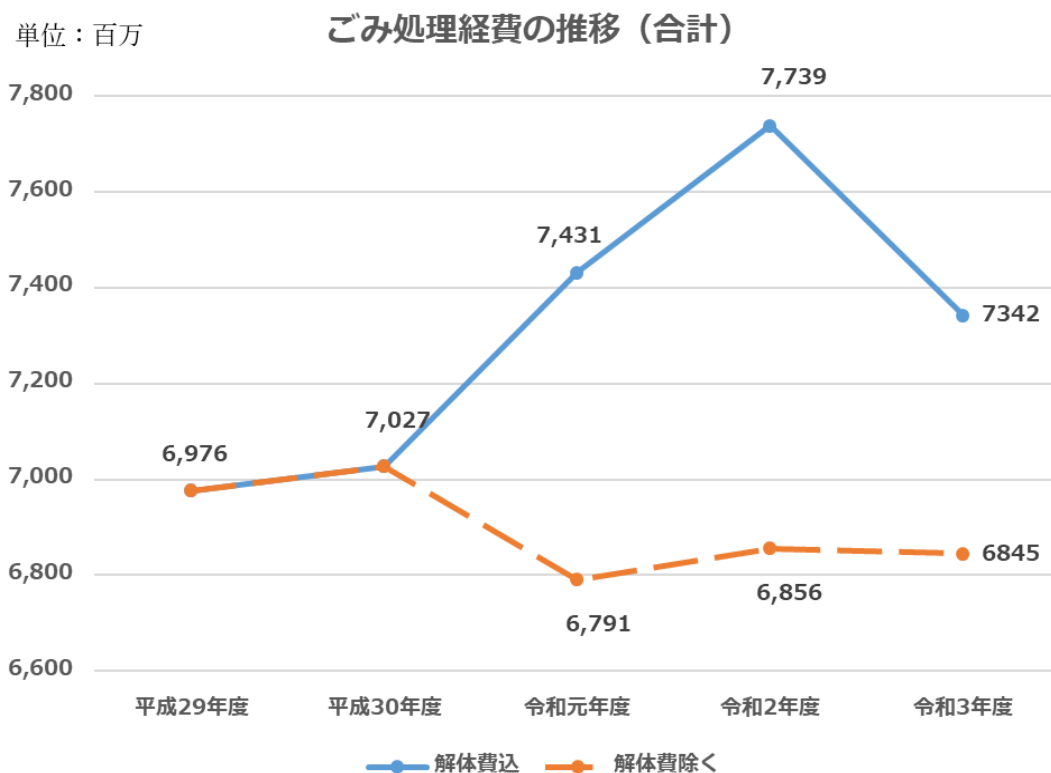
	家庭系ごみ種別搬入量原単位				事業系ごみ種別搬入量原単位				ごみ 総量
	可燃 ごみ	粗大 不燃 ごみ	資源 ごみ	合計	可燃 ごみ	粗大 ごみ	資源 ごみ	合計	
平成29年度	510.11	36.69	38.21	585.02	210.57	12.36	1.43	224.37	809.37
平成30年度	498.82	39.85	37.86	576.52	208.57	11.09	1.33	220.98	797.51
令和元年度	492.07	42.09	37.44	571.60	209.39	13.03	1.51	223.94	795.54
令和2年度	500.32	48.70	39.47	588.50	186.13	11.89	1.11	199.13	787.63
令和3年度	482.62	45.62	38.54	566.77	187.64	11.77	0.97	200.39	767.16
対前年比	▲ 17.70	▲ 3.08	▲ 0.93	▲ 21.73	1.51	▲ 0.12	▲ 0.14	1.26	▲ 20.47
5年平均 (H29～R3)	496.79	42.59	38.30	577.68	200.46	12.03	1.27	213.76	791.44

※四捨五入の関係で合計が合わない部分があります

## (2) ごみ処理経費の推移

令和3年度のごみ処理経費は約73億4千万円となり、令和2年度から約4億円の減額となりました。これは、旧南部清掃工場の解体費が減少したためです。解体費を除いた場合は、約68億4千万円となり、令和2年度から約1億1千万円の減額となりました。

	収集部門 (千円)	中間処理部門 (千円)	最終処理部門 (千円)	合計(千円) (A)	ごみ処理量(t) (B)	1tあたり処理経費 (A) / (B)
平成29年度	3,219,875	2,657,546	1,098,110	6,975,531	186,698	37,363
平成30年度	3,234,707	2,645,180	1,147,539	7,027,426	185,118	37,962
令和元年度	3,282,403	2,821,226	1,327,468	7,431,097	186,087	39,933
令和元年度 (解体費除く)	3,268,168	2,437,643	1,084,942	6,790,753	186,087	36,492
令和2年度	3,238,866	3,245,987	1,253,842	7,738,695	184,845	41,866
令和2年度 (解体費除く)	3,224,764	2,619,221	1,011,738	6,855,723	184,845	37,089
令和3年度	3,205,468	3,015,546	1,121,252	<b>7,342,266</b>	180,502	40,677
対前年比	▲ 33,398	▲ 230,441	▲ 132,590	▲ <b>396,429</b>	▲ 4,343	▲ 1,189
令和3年度 (解体費除く)	3,197,742	2,658,403	988,458	<b>6,844,602</b>	180,502	37,920
対前年比	▲ 27,022	39,182	▲ 23,280	▲ <b>11,121</b>	▲ 4,343	831
5年平均 (H29~R3)	3,236,264	2,877,097	1,189,642	7,303,003	184,650	39,560
5年平均 (H29~R3) (解体費除く)	3,229,051	2,603,599	1,066,157	6,898,807	184,650	37,365

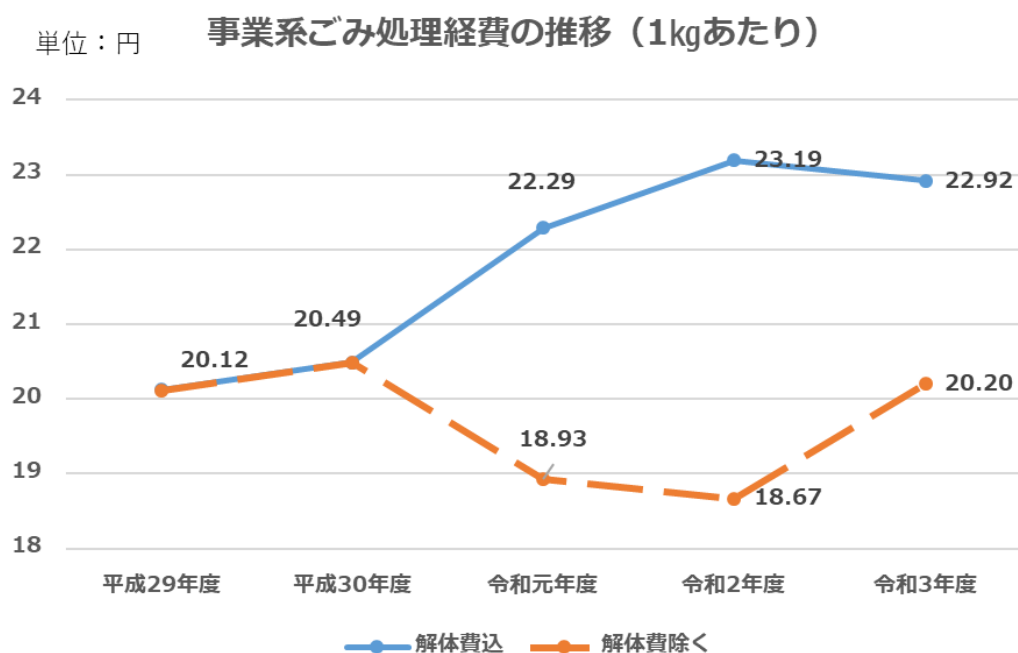


### (3) 事業系ごみ処理経費、経費回収率の推移

令和3年度の事業系ごみの1kgあたり処理経費は、0.27円の減額となり、経費回収率は92.47%となりました。解体費を除いた場合は、1.53円の増額となり、経費回収率は104.89%となりました（金額はすべて税込み）。

	処理経費			手数料	
	処理経費 (千円) (A)	事業系ごみ 処理量 (t) (B)	1kgあたり 処理経費 (円) (A) / (B)	事業系手数料 (千円) (C)	経費回収率 (C) / (A)
平成29年度	1,041,054	51,752	20.12	1,077,414	103.49%
平成30年度	1,050,923	51,294	20.49	1,070,171	101.83%
令和元年度	1,167,821	52,382	<b>22.29</b>	1,096,011	93.85%
令和元年度 (解体費除く)	991,577	52,382	18.93	1,096,011	110.53%
令和2年度	1,077,498	46,473	<b>23.19</b>	985,965	91.51%
令和2年度 (解体費除く)	867,786	46,473	18.67	985,965	113.62%
令和3年度	1,080,565	47,149	<b>22.92</b>	999,162	<b>92.47%</b>
対前年比	3,067	676	▲ 0.27	13,197	-
令和3年度 (解体費除く)	952,589	47,149	<b>20.20</b>	999,162	<b>104.89%</b>
対前年比	84,803	676	1.53	13,197	-
5年平均 (H29~R3)	1,083,572	49,810	21.80	1,045,745	96.63%
5年平均 (H29~R3) (解体費除く)	980,786	49,810	19.68	1,045,745	106.87%

※現行の1kgあたり処理経費 税込22円



(4) 家庭系粗大ごみ処理経費

令和3年度の家庭系粗大ごみの10kgあたり処理経費は、市が収集運搬を行った場合は480円、持ち込みの場合は200円となりました。解体費を除いた場合は、市が収集運搬を行った場合は450円、持ち込みの場合は170円となりました（金額はすべて税込み）。

	収集量 (t)	1kgあたり処理経費 (円)			10kgあたり処理経費 (円)	
		収集 A	破碎選別 B	焼却 C	市が収集	持ち込み
平成29年度	2,775	65	36	11	510	210
平成30年度	3,160	66	38	11	530	220
令和元年度	3,234	66	39	11	530	220
令和元年度 (解体費除く)	3,234	66	32	10	490	190
令和2年度	3,780	58	32	14	470	200
令和2年度 (解体費除く)	3,780	58	26	11	430	160
令和3年度	3,614	63	30	14	480	200
令和3年度 (解体費除く)	3,614	63	26	12	450	170
5年平均 (H29～R3)	3,313	64	35	12	504	210
5年平均 (H29～R3) (解体費除く)	3,927	76	40	13	588	240

## (5) 啓発活動

### 1) 多様な媒体での情報提供

より多くの市民や事業者へ周知するため、以下に示す媒体を利用して情報提供を行った。

- ・ 広報ふなばし
- ・ ホームページ
- ・ 家庭ごみの出し方・リサちゃんだより
- ・ ごみ分別アプリ「さんあ〜る」
- ・ 市公式T w i t t e r
- ・ デジタルサイネージ
- ・ J R 船橋駅南口の電光表示器

### 2) クリーン活動の実施

路上のごみを市民参加により一掃することで、市民へのごみ減量への意識啓発を行った。

クリーン船橋 530 の日	セレモニー会場	参加者数 (うちセレモニー会場)
令和元年度	高根台第三小学校	48,000 人 (350 人)
令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止した	
令和 3 年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のためセレモニーの開催を中止した	35,000 人

船橋をきれいにする日	セレモニー会場	参加者数 (うちセレモニー会場)
令和元年度	天沼弁天池公園	46,000 人 (1,100 人)
令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止した	
令和 3 年度	天沼弁天池公園 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため人数制限を行った上でセレモニーを開催した	32,000 人 (410 人)

### 3) ごみ減量啓発バスの運行

清掃工場、ビン・カン・ペットリサイクルセンター等のごみ処理施設の見学を通してごみの減量及び資源化に対する啓発を図った。

ごみ処理施設見学	参加団体数	参加者数
令和元年度	42	754 人
令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止した	
令和 3 年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止した	

#### 4) 分別の周知及び排出指導

ごみの分別・出し方指導、不法投棄パトロールを行い、適正な分別や排出の周知・徹底を図った。

環境指導員の活動	学校授業補助	出前講座	ごみ出し説明会
令和元年度	16校	5件	42回
令和2年度	7校	1件	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止した
令和3年度	14校	1件	2回

不法投棄対策	環境指導員 防止パトロール	廃棄物指導課 監視パトロール
令和元年度	66回	291回
令和2年度	80回	299回
令和3年度	80回	293回

#### 5) 生活環境巡視員の活動

JR船橋駅・西船橋駅・津田沼駅北口周辺の重点区域において、路上喫煙とポイ捨て防止の街頭指導を行い、周知・徹底を図った。

生活環境巡視員	重点地区パトロール
令和元年度	229日
令和2年度	271日
令和3年度	273日

#### 6) 事業者への排出指導

排出事業者に対し一般廃棄物の適正処理の周知を行い、指導を行った。

排出指導	清掃工場ピット前 検査(のべ台数)	事業系ごみ未契約事業者 への文書による指導	大規模店指導
令和元年度	7回(64台)	7,719事業所	48事業所
令和2年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施中止した	7,793事業所	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施中止した
令和3年度	7回(80台)	8,074事業所	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施中止した